

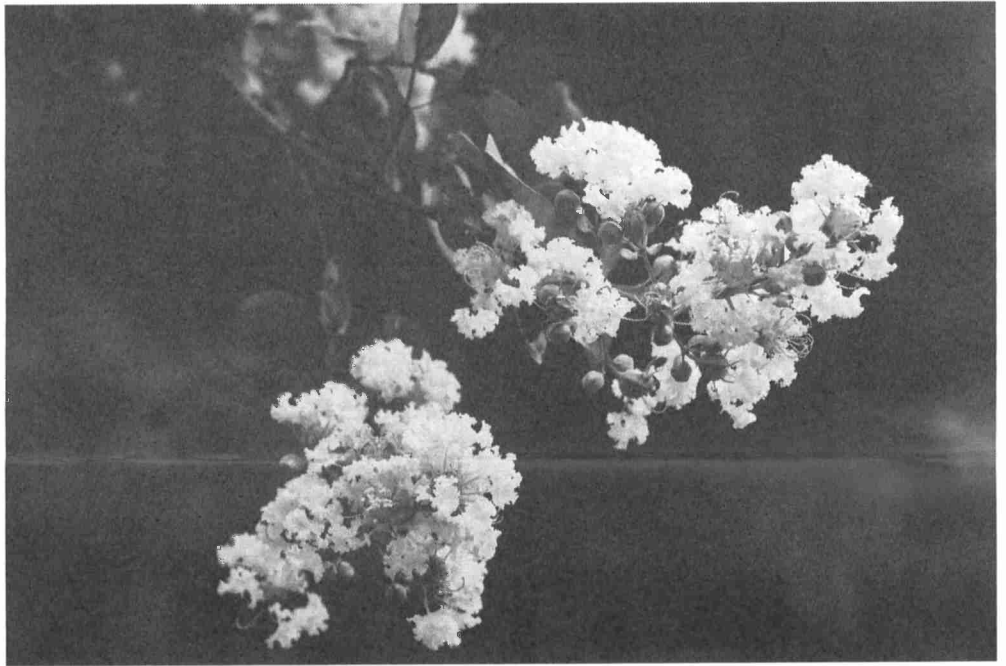
ぜん きょう じ
善巧寺報

8 月号

月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660
榎本明覚

▼二〇二二年八月一日▲



● 百日紅(サルスベリ)
世の中や
ひとり花咲く
百日紅 ●

正岡子規

季節の花

～ 百日紅(サルスベリ) ～

定例法座

毎月 十一日

孟蘭盆会(歡喜会)

◎八月十一日(水)午後二時

～三時

於 法輪会館

「お智慧とお慈悲」

物事の良し悪しを判断するのに、私たちは感情を主としてしまいがちですが、お釈迦様は智慧を主としなさいと仰います。「怖い」「嫌だ」「好きだ」「楽しい」という感情は誰にでもありますが、それを自分の主人にしてしまおうと正確な判断が出来なくなると言うのです。また、そうして培われた「智慧」は、未だ智慧無き者を教え導き、安穩に至らしめる「慈悲」に用いられなければ、無用の長物となると言われます。智慧無くして慈悲なく、慈悲無くして智慧なし。仏さまというのは、この二つが円かに備わった方の事を言います。智慧無き私たちを等しく救う存在であり、同時に私たちの人生を教え導く教師ともなるのです。

みほとけ会

＊ポジティブコキョウ

Project＊

～ ZOOM ミーティング ～

※新型コロナウイルス感染防止の観点から当面の間、集会を行わず、インターネット上で例会を行っています。毎月第一・第三木曜日午後八時～約一時間。現在は、浄土真宗十派の歴史について、室町末期～戦国時代に突入です。

勉強すればするほど、人心荒廃暴力略奪当たり前のすさまじい時代だったのだなあと感ぜずにはおられません。「さるべき業縁のもよおさばいかなるふるまいもすべし」と『歎異抄』の有名なお言葉があります。まことその通り、と同時に、そうした状況を克服しようとして努力された先人の方々があつて今の私がある、と感慨を新たにしております。

※参加ご希望の方は、

jetfidget@gmail.com

まで

「みほとけ会 ZOOM ミーティング参加希望」と明記の上、参加希望日と氏名を記載しメール送信してください。開催日夕方午後五時～六時頃に招待メールをお送りします。招待メール記載の URL から入室下さい。

※スマートフォンで参加される方は、あらかじめ ZOOM アプリのインストールが必要です。

◎東京・神奈川のご門徒さま、七月のお盆参りでは大変お世話になりました。昨年に引き続きマスクしながら手指消毒しながらのお勤めでした。首都圏ではデルタ株の流行で感染者増大、医療逼迫で急病でもすぐに入院できないケースが多発してくるようです。どうか、一層お身体ご自愛頂き、体調には充分ご注意ください。連日の猛暑でありますので、ご無理なさらず、無用の外出は控え水分補給もこまめにして頂きますようお願いいたします。

◆◆春日部だより◆◆

◎首都圏は新型コロナウイルス変異株の感染力増大にもなつて感染爆発になると言われています。特に、ワクチン二回接種済みで二週間経過していない人は、もううんざりでしょうが、今一度感染対策に穴が無いか確認しましょう。

◎不自由な中にあつても楽しい事や打ち込める事を探してみましよう。この世界は知らない事ばかり、と考えると身近なものの中にもあつと驚くような発見があるに決まっています。HAPPYの語源は、HAP(偶然だそうです。発見、気づき、驚きはHAPPYを呼ぶという事ですね。つまらない事と決めつけず、探し調べ考える楽しさを身につけると人生がより豊かになるのではないのでしょうか?例えば、ブタの蚊取り線を初めて作ったのは誰でしょうか?



【流行地域 To Do】

①機会があり次第予防接種

②可能な限り家で過ごす

③屋内外で同居者以外と一メートル以内

↓常時マスク

④屋内の人が集まる場所↓常時マスク

⑤マスクなし多数の場所↓避ける

⑥フィットする不織布マスクを使用

⑦かぜ症状や発熱↓休む

⑧職場等で換気と熱中症予防

⑨手洗い

(聖路加国際病院感染管理室マネジャー 坂本史衣先生)

